



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月8日

上場会社名 カネソウ株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 5979 URL <https://www.kaneso.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 悟志  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理担当 (氏名) 平山 司 TEL 059-377-4747  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月8日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	8,373	△3.4	931	△18.6	962	△16.9	624	△21.9
2025年3月期	8,668	0.0	1,144	△10.5	1,157	△10.3	800	△23.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	438.94	—	4.1	5.5	11.1
2025年3月期	562.19	—	5.3	6.7	13.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	17,726	15,591	88.0	10,952.39
2025年3月期	17,565	15,242	86.8	10,707.45

(参考) 自己資本 2026年3月期 15,591百万円 2025年3月期 15,242百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,344	△642	△304	1,399
2025年3月期	1,499	△1,464	△292	1,002

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	75.00	—	125.00	200.00	284	35.6	1.9
2026年3月期	—	75.00	—	125.00	200.00	284	45.6	1.8
2027年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00		41.3	

## 3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,930	0.9	356	9.0	372	9.2	256	6.5	179.83
通期	8,550	2.1	957	2.7	1,000	3.9	690	10.4	484.71

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	1,440,000株	2025年3月期	1,440,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	16,455株	2025年3月期	16,455株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	1,423,545株	2025年3月期	1,423,548株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信〔添付資料〕3ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度の概況につきましてご報告申し上げます。国内経済は、回復基調で推移したものの、昨年来からの米国による関税政策をめぐる動きや地政学的リスクが拡大するなど政情不安に伴い、不確実性が高まりました。このような状況の中で、継続的な物価上昇、及び金融資本市場が変動することとなり、景気の下押しリスクも出てまいりました。

当社の主要な市場であります国内建設関連業界におきましては、公共投資の底堅い推移と民間設備投資の持ち直しが見られたものの、資材価格等の高止まりや労務逼迫の状況が続き、コスト上昇による収益環境の変動から、新規着工の鈍化、及び見直しなどの影響もあり、事業環境は厳しい状況となりました。

その結果、売上高は、83億73百万円（前年同期比3.4%減）となりました。製品分類別における状況は次のとおりであります。

鉄鋼器材は、新規建築着工が低調であったことから、雨水排水・防水関連製品が減少しました。また、設備等工事関連製品は需要の停滞から減少し、外構関連製品はやや持ち直しましたが、全般に低位な状況で推移し、23億23百万円（同6.7%減）となりました。

スチール機材は、外構工事関連製品の納入が減少し、設備工事関連製品は、一部設備工事への納入が寄与しましたが、11億73百万円（同5.4%減）となりました。

製作金物は、外構、街路等関連製品が堅調に推移しましたが、景観整備工事関連製品の納入は前年並みとなりました。また、建築工事関連製品は堅調でありましたが、防災工事関連製品の納入は減少し、42億92百万円（同0.0%減）となりました。

その他鑄造製品は、土木向け受託分が減少しました。建機、機械向け製品などは納入先の需要が底堅く続くものの、需要の調整感もあり、5億83百万円（同9.3%減）となりました。

利益につきましては、材料価格の高値状態や、諸物価の上昇にともない、コスト環境は、厳しい状況が続きました。また、工事の進捗や需要への影響も続くこととなり、受注、及び販売数量の確保に努め、安定供給体制のもとで原価改善に向けた生産性の向上や、販売価格の適正化対応を継続してまいりました。また、当期における減価償却費は、高い状況での推移となりましたことから、売上総利益は30億52百万円（同4.8%減）となりました。販売費及び一般管理費につきましても、一部経費の上昇による負担の増加はありますが、継続的な軽減に努め、21億20百万円（同2.9%増）となりました。その結果、営業利益は9億31百万円（同18.6%減）となりました。営業外損益につきましては、金利の引き上げが行われたことにより改善し、経常利益は9億62百万円（同16.9%減）となり、当期純利益は6億24百万円（同21.9%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産総額は177億26百万円となり、前事業年度末に比べ1億61百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、売掛金が1億75百万円、固定資産のうち、有形固定資産の機械及び装置が1億14百万円減少しましたが、流動資産のうち、現金及び預金が5億47百万円、固定資産のうち、有形固定資産の建物が89百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債総額は21億35百万円となり、前事業年度末に比べ1億87百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のうち、未払金が34百万円増加しましたが、流動負債のうち、未払法人税等が75百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は155億91百万円となり、前事業年度末に比べ3億48百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当が2億84百万円ありましたが、当期純利益の計上が6億24百万円あったこと等によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は13億99百万円となり、前事業年度末に比べ3億97百万円増加しました

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因につきましては次のとおりであります。

#### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、13億44百万円（前期比1億54百万円の収入減）となりました。

これは主に、法人税等の支払額が3億44百万円ありましたが、売上債権の減少が2億85百万円、棚卸資産の減少が90百万円、税引前当期純利益の計上が8億82百万円あったこと等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、支出された資金は、6億42百万円（前期比8億21百万円の支出減）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が78億50百万円ありましたが、定期預金の預入による支出が80億円あったこと等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、支出した資金は、3億4百万円（前期比12百万円の支出増）となりました。

これは、配当金の支払が2億84百万円あったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済が一部に弱い動きが見られるものの、個人消費や設備投資などは底堅く、緩やかながらも回復基調で推移することが期待されます。しかしながら、諸物価の上昇や不安定さを増す世界情勢から、先行きの不透明な状況が予想されます。建設関連市場におきましては、民間投資の持ち直しと底堅い公共投資により、堅調な推移が見込まれるものの、事業環境の変動により、需要、及び供給環境への影響が拡大しております。こうした情勢の中で、動向を注視し、需要開拓、及び受注確保に向けて、お客様の様々なニーズに対応し、最適な商品、価値を提供し、安定供給体制を継続し、生産性向上や原価改善への取り組みを進め、業績の向上に取り組んでまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社の I F R S (国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、I F R S適用の検討をすすめていく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,852,740	9,399,995
受取手形	190,069	56,766
電子記録債権	314,699	337,731
売掛金	1,093,765	918,582
製品	623,285	592,248
仕掛品	195,845	179,020
原材料及び貯蔵品	510,140	467,038
前払費用	7,980	10,693
その他	13,526	41,085
貸倒引当金	△6,565	△4,886
流動資産合計	11,795,486	11,998,276
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,730,163	4,866,189
減価償却累計額	△3,693,184	△3,740,154
建物(純額)	1,036,978	1,126,035
構築物	450,414	453,674
減価償却累計額	△357,366	△367,657
構築物(純額)	93,047	86,016
機械及び装置	5,363,604	5,644,750
減価償却累計額	△3,868,446	△4,264,432
機械及び装置(純額)	1,495,158	1,380,317
車両運搬具	186,423	189,981
減価償却累計額	△157,662	△168,702
車両運搬具(純額)	28,761	21,278
工具、器具及び備品	1,792,712	1,852,504
減価償却累計額	△1,739,751	△1,775,478
工具、器具及び備品(純額)	52,960	77,026
土地	1,731,904	1,731,904
リース資産	93,276	93,276
減価償却累計額	△10,918	△28,775
リース資産(純額)	82,358	64,501
建設仮勘定	161,070	102,655
有形固定資産合計	4,682,239	4,589,736
無形固定資産		
ソフトウェア	14,071	11,184
その他	182	4,732
無形固定資産合計	14,254	15,917

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	40,367	52,722
関係会社株式	10,000	10,000
出資金	3,600	3,500
長期前払費用	1,414	5,469
繰延税金資産	171,067	181,089
その他	858,936	882,176
貸倒引当金	△12,000	△12,000
投資その他の資産合計	1,073,386	1,122,957
固定資産合計	5,769,880	5,728,611
資産合計	17,565,367	17,726,887
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,714	247,062
リース債務	20,004	20,315
未払金	152,247	186,879
未払費用	56,929	64,890
未払法人税等	270,420	194,684
前受収益	360	325
賞与引当金	69,310	88,295
その他	185,695	72,836
流動負債合計	1,055,681	875,290
固定負債		
リース債務	71,303	50,988
退職給付引当金	358,793	370,241
役員退職慰労引当金	213,566	215,631
その他	623,484	623,511
固定負債合計	1,267,149	1,260,373
負債合計	2,322,830	2,135,663

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,820,000	1,820,000
資本剰余金		
資本準備金	1,320,000	1,320,000
資本剰余金合計	1,320,000	1,320,000
利益剰余金		
利益準備金	275,400	275,400
その他利益剰余金		
別途積立金	9,900,000	9,900,000
繰越利益剰余金	1,991,597	2,331,739
利益剰余金合計	12,166,997	12,507,139
自己株式	△70,577	△70,577
株主資本合計	15,236,420	15,576,561
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,116	14,663
評価・換算差額等合計	6,116	14,663
純資産合計	15,242,536	15,591,224
負債純資産合計	17,565,367	17,726,887

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	8,668,552	8,373,153
売上原価		
製品期首棚卸高	634,678	623,285
当期製品仕入高	803,965	671,778
当期製品製造原価	4,649,128	4,618,810
合計	6,087,773	5,913,874
製品他勘定振替高	1,808	863
製品期末棚卸高	623,285	592,248
売上原価合計	5,462,679	5,320,761
売上総利益	3,205,873	3,052,391
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	408,218	399,977
給料及び手当	655,723	649,695
貸倒引当金繰入額	△789	△1,679
賞与引当金繰入額	40,896	51,417
退職給付費用	14,759	16,078
役員退職慰労引当金繰入額	15,421	15,365
減価償却費	54,074	62,206
その他	873,237	927,348
販売費及び一般管理費合計	2,061,541	2,120,409
営業利益	1,144,331	931,982
営業外収益		
受取利息	4,170	17,511
受取配当金	910	1,055
不動産賃貸料	18,301	18,140
作業くず売却益	2,377	7,221
保険配当金	996	6,442
雑収入	6,269	4,870
営業外収益合計	33,024	55,240
営業外費用		
支払利息	15,917	21,909
不動産賃貸費用	2,812	2,514
雑損失	1,017	504
営業外費用合計	19,747	24,928
経常利益	1,157,608	962,294
特別利益		
受取保険金	—	20,000
特別利益合計	—	20,000
特別損失		
損害賠償金	—	100,000
特別損失合計	—	100,000
税引前当期純利益	1,157,608	882,294
法人税、住民税及び事業税	340,657	271,274
法人税等調整額	16,646	△13,829
法人税等合計	357,304	257,444
当期純利益	800,304	624,850

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	1,476,009	11,651,409
当期変動額							
剰余金の配当						△284,716	△284,716
当期純利益						800,304	800,304
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	515,588	515,588
当期末残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	1,991,597	12,166,997

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△70,301	14,721,108	5,705	5,705	14,726,813
当期変動額					
剰余金の配当		△284,716			△284,716
当期純利益		800,304			800,304
自己株式の取得	△276	△276			△276
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			410	410	410
当期変動額合計	△276	515,311	410	410	515,722
当期末残高	△70,577	15,236,420	6,116	6,116	15,242,536

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	1,991,597	12,166,997
当期変動額							
剰余金の配当						△284,709	△284,709
当期純利益						624,850	624,850
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	340,141	340,141
当期末残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	2,331,739	12,507,139

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△70,577	15,236,420	6,116	6,116	15,242,536
当期変動額					
剰余金の配当		△284,709			△284,709
当期純利益		624,850			624,850
自己株式の取得		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			8,547	8,547	8,547
当期変動額合計	—	340,141	8,547	8,547	348,688
当期末残高	△70,577	15,576,561	14,663	14,663	15,591,224

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,157,608	882,294
減価償却費	578,948	584,348
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△789	△1,679
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,863	11,447
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△72,078	2,065
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,620	18,985
受取利息及び受取配当金	△5,080	△18,566
支払利息	15,917	21,909
受取保険金	—	△20,000
損害賠償損失	—	100,000
売上債権の増減額 (△は増加)	27,863	285,453
棚卸資産の増減額 (△は増加)	71,749	90,964
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	61,112	△2,696
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	6,009	△3,011
仕入債務の増減額 (△は減少)	△42,205	△53,651
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	43,066	△97,798
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	17,138	26
小計	1,860,017	1,800,090
利息及び配当金の受取額	1,808	10,991
利息の支払額	△12,624	△21,868
損害賠償金の支払額	—	△100,000
法人税等の支払額	△349,673	△344,299
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,499,527	1,344,914
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,750,000	△8,000,000
定期預金の払戻による収入	10,500,000	7,850,000
有形固定資産の取得による支出	△587,593	△467,464
無形固定資産の取得による支出	△2,394	△10,572
その他の支出	△624,784	△14,895
その他の収入	0	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,464,772	△642,831
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△7,373	△20,004
自己株式の取得による支出	△276	—
配当金の支払額	△284,668	△284,822
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292,319	△304,826
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△257,564	397,255
現金及び現金同等物の期首残高	1,260,304	1,002,740
現金及び現金同等物の期末残高	1,002,740	1,399,995

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、建築・防災・都市景観整備・環境・福祉・緑化関連製品・産業用鋳物の製造及び販売をその事業としており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	10,707.45円	10,952.39円
1株当たり当期純利益	562.19円	438.94円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益(千円)	800,304	624,850
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	800,304	624,850
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,423	1,423

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,242,536	15,591,224
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	15,242,536	15,591,224
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	1,423	1,423

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2026年3月期 決算発表参考資料

2026年5月8日  
カネソウ株式会社

## 1. 業績

科目	金額	前期比
売上高	83億73百万円	△3.4%
営業利益	9億31百万円	△18.6%
経常利益	9億62百万円	△16.9%
当期純利益	6億24百万円	△21.9%
1株当たり当期純利益	438円94銭	(前期562円19銭)

## 製品分類別売上高の状況

製品分類	売上高(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
鋳鉄器材	2,323	27.7	△6.7
スチール機材	1,173	14.0	△5.4
製作金物	4,292	51.3	△0.0
その他	583	7.0	△9.3
合計	8,373	100.0	△3.4

## 2. 配当

当期の年間配当額は、1株当たり200円を実施する予定であります。(前年同期200円)

## 3. 財政状態

総資産は177億26百万円、純資産は155億91百万円、自己資本比率88.0%、1株当たり純資産額10,952円39銭であります。

## 4. 次期(2027年3月期)の業績予想

区分	第2四半期累計期間		通期	
	金額(百万円)	前期比(%)	金額(百万円)	前期比(%)
売上高	3,930	0.9	8,550	2.1
営業利益	356	9.0	957	2.7
経常利益	372	9.2	1,000	3.9
当期純利益	256	6.5	690	10.4

## 製品分類別売上高の計画(通期)

製品分類	売上高(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
鋳鉄器材	2,383	27.9	2.6
スチール機材	1,175	13.7	0.1
製作金物	4,392	51.4	2.3
その他	600	7.0	2.8
合計	8,550	100.0	2.1

## 5. 設備投資及び減価償却費(有形固定資産)

	当期実績	次期計画
設備投資額	4億83百万円 (鋳造溶解炉設備、鋳造ライン 関連設備、工場整備工事等)	4億50百万円 (自動倉庫、工場整備工事等)
減価償却費	5億75百万円	5億23百万円